

# リウマチ・膠原病科

## 1) 研修スケジュール

- (月) 08:30~16:30~病棟カンファレンス
- (火) 08:00~08:30 MCC、08:30~16:30~病棟カンファレンス
- (水) 08:30~16:30~病棟カンファレンス
- (木) 08:45~回診前カンファレンス・回診、16:30~病棟カンファレンス
- (金) 08:00~16:30~病棟カンファレンス
- (土) 1ヶ月に2日は休み

※回診前・病棟カンファレンスで研修医が発表  
(全受け持ち患者ではない)

## 2) 到達目標

研修医到達目標		研修前	研修終了時
1.	関節の診察ができ、関節炎の鑑別疾患を列挙できる。		
2.	膠原病を疑ったときのスクリーニングができる。		
3.	膠原病の臓器ごとの疾患活動性を評価できる。		
4.	ステロイドの使い方や副作用のマネジメントができる。		
5.	免疫抑制薬の有害事象や休薬基準を理解できる。		
6.	免疫抑制時の感染症の対応ができる。		

a=十分できる b=できる c=要努力(3段階評価) / ?=評価不能

## 3) 経験できる疾患や手技

### 経験できる疾患・症候

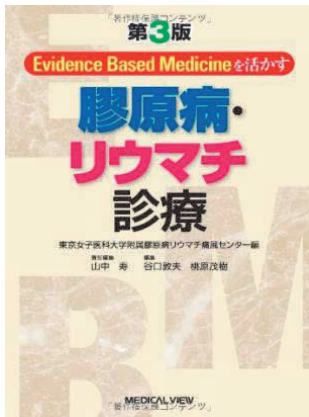
- ・関節炎を起こす疾患
- 関節リウマチ、リウマチ性多発筋痛症、痛風・偽痛風、RS3PE症候群など
- ・全身性エリテマトーデス
- ・皮膚筋炎・多発性筋炎
- ・強皮症
- ・シェーグレン症候群
- ・成人Still病
- ・血管炎症候群
- ・自己免疫疾患に合併する病態：  
間質性肺炎、肺高血圧症、急速進行性糸球体腎炎、眼症状、皮膚症状など
- ・ステロイドによる副作用の対応：  
日和見感染症を含めた重症感染症、骨粗鬆症、糖尿病など
- ・希少疾患(自己炎症性疾患など)

### 経験できる手技

- ・採血(動脈・静脈)
- ・血液培養
- ・関節超音波
- ・関節穿刺
- ・腰椎穿刺

# リウマチ・膠原病科

## 4) 推薦書籍

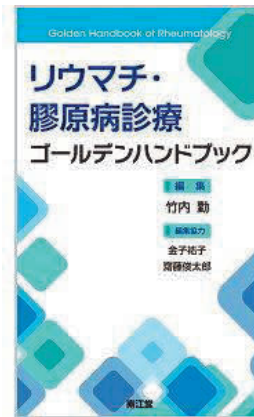


### 難易度

★★★

### コメント

全般的なことが基礎から最新の知見まで書かれている。



### 難易度

★

### コメント

ポケットサイズでコンパクトに情報が網羅されている。

**1冊買うならコレ！**

- ・ Up to date (Wolters Kluwer社)
- ☆ Evidence based medicineを活かす膠原病・リウマチ診療 (東京女子医編)
- ☆ リウマチ病学テキスト 改訂第2版 (日本リウマチ学会編集)
- ・ 膠原病診療ノート 症例の分析 文献の考察 実践への手引き (三森明夫著)
- ☆ リウマチ診療のための関節エコー撮像法ガイドライン (日本リウマチ学会編)
- ☆ Hospitalist (ホスピタリスト) Vol.2 No.2 2014 (特集：膠原病)
- ☆ 一冊できわめるステロイド診療ガイド (文光堂)
- ☆ 間質性肺疾患診療マニュアル (南江堂)
- ・ 体液異常と腎臓の病態生理 第3版
- ・ 抗菌薬の考え方、使い方 ver.4 魔弾よ、ふたたび… (中外医学社)

※ ☆マークは病棟に常備しています。

## 5) 事前アンケート

1. 学会や研修の予定 (他科も含む)、休み希望があれば教えてください。
2. どのような研修がしたいか希望があれば教えてください。(例; 典型的な症例を経験したい、シニアと同じように扱ってもらって研修したいなど)
3. 興味のある病態/臓器、将来進む可能性のある科があれば教えてください。(リウマチ性疾患は多臓器にわたるので、臓器を絞って症例を担当したり、内科専門医のための症例を集めることも可能です)

## 6) 自由記載欄 (研修について要望などがあれば記載してください。)

氏名 \_\_\_\_\_